



平成30年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス

コード番号 2792

URL <http://www.honeys.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111

定時株主総会開催予定日 平成30年8月21日 配当支払開始予定日 平成30年8月22日

有価証券報告書提出予定日 平成30年8月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期の連結業績(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期	52,441	△3.8	2,600	11.3	2,849	50.4	195	△52.7
29年5月期	54,530	△6.3	2,336	△17.2	1,894	64.8	412	—

(注) 包括利益 30年5月期 24百万円(△96.6%) 29年5月期 725百万円(—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年5月期	7.00	—	0.6	7.5	5.0
29年5月期	14.81	—	1.4	5.0	4.3

(参考) 持分法投資損益 30年5月期 — 百万円 29年5月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期	37,916	30,048	79.2	1,078.38
29年5月期	38,168	30,583	80.1	1,097.49

(参考) 自己資本 30年5月期 30,048百万円 29年5月期 30,583百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年5月期	2,270	△1,441	△894	8,235
29年5月期	1,878	△1,557	△402	8,280

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00	557	135.0	1.8
30年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00	557	285.5	1.8
31年5月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		27.2	

3. 平成31年5月期の連結業績予想(平成30年6月1日～平成31年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,550	△7.9	1,400	18.1	1,350	△0.2	750	30.1	26.91
通期	48,200	△8.1	3,400	30.7	3,400	19.3	2,050	950.4	73.56

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 有
 ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は【添付資料】13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計上の見積りの変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

30年5月期	27,900,000株	29年5月期	27,900,000株
30年5月期	35,962株	29年5月期	33,572株
30年5月期	27,864,975株	29年5月期	27,868,107株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年5月期の個別業績（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期	31,877	△22.0	3,036	106.2	3,096	163.4	△337	—
29年5月期	40,881	△9.5	1,472	△55.6	1,175	△32.6	477	△39.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年5月期	△12.12		—					
29年5月期	17.13		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
30年5月期	39,599		29,702		75.0	1,065.96		
29年5月期	39,801		30,711		77.2	1,102.10		

(参考) 自己資本 30年5月期 29,702百万円 29年5月期 30,711百万円

(注) 当社は、平成29年3月1日より持株会社へ移行し、衣料品小売店の店舗運営事業を新しく設立した株式会社ハニーズに承継いたしましたので、平成29年3月1日からの売上高収入は、主として関係会社売上高及び賃貸収入等となります。

なお、株式会社ハニーズホールディングスと株式会社ハニーズを合わせた日本セクターとしての経営成績は、次の通りとなります。売上高46,527百万円、営業利益3,684百万円、経常利益3,790百万円、当期純利益△14百万円、1株当たり当期純利益△0.52円

2. 平成31年5月期の個別業績予想（平成30年6月1日～平成31年5月31日）

個別業績予想につきましては、平成29年3月1日より持株会社に移行しており、投資情報としての重要性が大きくなると判断されるため記載を省略しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

・当社は平成30年7月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明会資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 販売の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、年明け以降景気回復に一服感が見られるものの、堅調な外需や設備投資、耐久財の買い替え需要等に支えられて、内外需バランスの取れた緩やかな回復が続きました。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、Eコマースやリユース市場の拡大、長雨や季節外れの低温等不安定な天候の影響により、厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、顧客満足度の向上を目指し、幅広い年齢層をターゲットとしたブランド展開や価格と品質のバランスを意識した商品企画に取り組みました。また、店頭三段テーブルや三段平台を活用し、年間を通して販売する定番商品の充実を図りました。

当連結会計年度の経営成績は以下の通りです。

	平成29年度5月期 連結会計年度 (平成28年6月1日から 平成29年5月31日まで)	平成30年5月期 連結会計年度 (平成29年6月1日から 平成30年5月31日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	54,530	52,441	△2,088	△3.8%
営業利益 (百万円)	2,336	2,600	264	11.3%
経常利益 (百万円)	1,894	2,849	954	50.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	412	195	△217	△52.7%

連結店舗数 (店舗数)	1,283	1,090	△193	△15.0%
-------------	-------	-------	------	--------

当連結会計年度におきましては、売上高524億41百万円（前連結会計年度比3.8%減）、営業利益26億円（同11.3%増）、経常利益28億49百万円（同50.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1億95百万円（同52.7%減）となりました。

売上高につきましては、国内は、価格と品質のバランスが幅広い年齢層の支持を得て増収となりましたが、中国においては店舗の退店を加速した結果、減収となりました。

店舗展開につきましては、国内においては引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当連結会計年度末における店舗数は9店舗増加し870店舗となりました。中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司においては、不採算店舗の退店を進めた結果、当連結会計年度末における店舗数は202店舗減少し220店舗となりました。

収益面につきましては、国内においてはアセアン生産比率の拡大、プロパー消化率の高いシネマクラブのシェア拡大等により増益となりましたが、中国においては、売上高の減少に加え、滞留在庫の評価減及び値下げ販売の増加により赤字幅が拡大しました。

なお、中国事業につきましては、先行き好転の見通しが立たず、また、近い将来の黒字転換が困難と判断し、平成30年9月末を目途に、一部機能を残して全ての店舗を廃止する予定です。この事業整理等に要する損失を10億12百万円と見積もり、引当金等を計上しました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(日本)

日本における売上高は463億77百万円（前連結会計年度比0.9%増）、営業利益は36億84百万円（同29.4%増）となりました。EC事業の伸長及び新店効果等により売上が増加したことに加え、生産拠点のアセアンシフト等により売上総利益率が58.1%（同0.7ポイント増）に増加したため、8億36百万円の増益となりました。

(中国)

中国における売上高は60億64百万円（前連結会計年度比29.4%減）、営業損失は10億11百万円（前年同期の営業損失は5億41百万円）となりました。不採算店舗の退店スピードを加速した結果、売上高が減少しました。また、滞留在庫の評価減や値下げ販売を実施したため、売上総利益率が50.5%（前連結会計年度比7.6ポイント減）に低下しました。

(その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当連結会計年度における営業損失は1億9百万円（前年同期の営業損失は31百万円）となりました。

(注) 好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、2億51百万円減少して379億16百万円となりました。これは、売掛金、為替予約が減少したこと等によるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、2億83百万円増加して78億68百万円となりました。これは関係会社事業整理損失引当金、資産除去債務が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、5億35百万円減少して300億48百万円となりました。これは利益剰余金、繰延ヘッジ損益が減少したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ45百万円減少し、82億35百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は22億70百万円（前連結会計年度比20.8%増）となりました。

これらは、税金等調整前当期純利益が14億13百万円（同2.9%減）、減価償却費が12億46百万円生じたこと、関係会社事業整理損失引当金4億26百万円の計上により資金が増加したのに対し、法人税等12億21百万円の支払いにより資金が減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、14億41百万円（同7.4%減）となりました。

これらは、差入保証金の回収により4億50百万円資金が増加したのに対し、新規出店および改装に伴う有形固定資産の取得14億59百万円を支出した結果、資金が減少したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、8億94百万円（同122.3%増）となりました。

これらは、短期借入金3億34百万円の返済、配当金5億57百万円の支出により資金が減少したことが主な要因であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年5月期	平成27年5月期	平成28年5月期	平成29年5月期	平成30年5月期
自己資本比率 (%)	81.5	79.6	80.6	80.1	79.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	70.1	64.6	79.0	82.4	73.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	19.8	11.0	11.1	30.2	11.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	33.4	120.3	261.9	82.8	77.5

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債

を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、個人消費の伸びは、社会保険料やエネルギー価格の上昇が実質賃金を下押しし引き続き緩慢なものにとどまるものと思われま

す。このような状況のなか、当社グループにおきましては、中国事業に代わる新たな成長分野を模索してまいります。

商品企画におきましては、3つのブランドの役割を明確にし、お客様視点でバランスの取れた商品作りを目指します。また、成長余地のあるEC事業及び服飾雑貨を強化してまいります。

中国におきましては、退店スケジュールに基づき、店舗の閉鎖、商品の売却等を粛々と進めてまいります。また、ミャンマー自社工場におきましては、リーズナブルな価格設定を支えるために、各作業工程を一から見直し、生産効率の改善に取り組んでまいります。

これらにより、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高482億円（当連結会計年度比8.1%減）、営業利益34億円（同30.7%増）、経常利益34億円（同19.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益20億50百万円（同950.4%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当連結会計年度 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,280,305	8,235,218
売掛金	3,354,492	3,062,909
たな卸資産	8,185,696	8,317,844
繰延税金資産	97,818	109,732
未収還付法人税等	7	90,664
為替予約	233,128	66,997
その他	636,797	647,327
貸倒引当金	△31,260	△6,117
流動資産合計	20,756,985	20,524,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,873,489	15,341,164
減価償却累計額	△9,788,379	△9,065,021
建物及び構築物(純額)	6,085,109	6,276,142
機械装置及び運搬具	383,927	426,354
減価償却累計額	△306,188	△335,699
機械装置及び運搬具(純額)	77,738	90,655
土地	2,127,209	2,123,077
建設仮勘定	144,887	46,784
その他	3,076,604	2,836,364
減価償却累計額	△2,177,461	△1,996,495
その他(純額)	899,142	839,869
有形固定資産合計	9,334,087	9,376,529
無形固定資産		
その他	364,759	379,495
無形固定資産合計	364,759	379,495
投資その他の資産		
投資有価証券	37,731	44,082
繰延税金資産	772,067	850,950
差入保証金	6,887,239	6,723,259
その他	22,808	25,422
貸倒引当金	△7,202	△7,367
投資その他の資産合計	7,712,643	7,636,346
固定資産合計	17,411,489	17,392,371
資産合計	38,168,474	37,916,949

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当連結会計年度 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,413	860,812
短期借入金	566,650	253,950
未払法人税等	807,172	822,566
ポイント引当金	16,696	4,880
関係会社事業整理損失引当金	—	432,096
資産除去債務	18,470	56,897
未払費用	2,113,176	2,084,158
その他	715,502	851,660
流動負債合計	5,392,082	5,367,022
固定負債		
退職給付に係る負債	916,286	969,458
資産除去債務	1,266,964	1,522,451
その他	9,763	9,811
固定負債合計	2,193,013	2,501,720
負債合計	7,585,096	7,868,743
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,898	3,941,910
利益剰余金	22,471,189	22,109,043
自己株式	△35,642	△38,494
株主資本合計	29,944,245	29,579,259
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,268	14,079
繰延ヘッジ損益	161,937	46,563
為替換算調整勘定	302,693	280,147
退職給付に係る調整累計額	164,233	128,156
その他の包括利益累計額合計	639,132	468,946
純資産合計	30,583,378	30,048,206
負債純資産合計	38,168,474	37,916,949

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)
売上高	54,530,018	52,441,212
売上原価	23,183,744	22,494,158
売上総利益	31,346,273	29,947,054
販売費及び一般管理費	29,009,610	27,346,067
営業利益	2,336,662	2,600,986
営業外収益		
受取利息	3,213	3,809
受取配当金	868	1,010
為替差益	—	77,881
受取地代家賃	42,843	21,007
受取補償金	10,487	17,597
補助金収入	47,323	64,092
貸倒引当金戻入額	278	184
雑収入	51,161	101,681
営業外収益合計	156,176	287,264
営業外費用		
支払利息	23,091	28,529
為替差損	92,935	—
デリバティブ評価損	449,874	—
貸倒損失	1,742	4,041
雑損失	30,401	6,413
営業外費用合計	598,045	38,984
経常利益	1,894,793	2,849,266
特別利益		
固定資産売却益	—	1,658
特別利益合計	—	1,658
特別損失		
固定資産除却損	196,244	121,163
減損損失	234,855	297,204
関係会社事業整理損	—	1,012,636
その他	8,880	6,611
特別損失合計	439,980	1,437,615
税金等調整前当期純利益	1,454,812	1,413,309
法人税、住民税及び事業税	1,361,333	1,251,449
法人税等調整額	△319,403	△33,307
法人税等合計	1,041,930	1,218,142
当期純利益	412,881	195,167
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	412,881	195,167

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)
当期純利益	412,881	195,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	830	3,811
繰延ヘッジ損益	463,582	△115,374
為替換算調整勘定	△323,732	△22,546
退職給付に係る調整額	171,727	△36,077
その他の包括利益合計	312,408	△170,185
包括利益	725,290	24,981
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	725,290	24,981
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,566,800	3,941,883	22,615,698	△29,640	30,094,741
当期変動額					
剰余金の配当			△557,390		△557,390
親会社株主に帰属する当期純利益			412,881		412,881
自己株式の取得				△6,148	△6,148
自己株式の処分		14		146	161
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	14	△144,508	△6,001	△150,495
当期末残高	3,566,800	3,941,898	22,471,189	△35,642	29,944,245

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,437	△301,644	626,425	△7,494	326,724	30,421,465
当期変動額						
剰余金の配当					—	△557,390
親会社株主に帰属する当期純利益					—	412,881
自己株式の取得					—	△6,148
自己株式の処分					—	161
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	830	463,582	△323,732	171,727	312,408	312,408
当期変動額合計	830	463,582	△323,732	171,727	312,408	161,912
当期末残高	10,268	161,937	302,693	164,233	639,132	30,583,378

当連結会計年度(自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,566,800	3,941,898	22,471,189	△35,642	29,944,245
当期変動額					
剰余金の配当			△557,313		△557,313
親会社株主に帰属する当期純利益			195,167		195,167
自己株式の取得				△2,905	△2,905
自己株式の処分		12		53	65
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	12	△362,145	△2,852	△364,986
当期末残高	3,566,800	3,941,910	22,109,043	△38,494	29,579,259

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	10,268	161,937	302,693	164,233	639,132	30,583,378
当期変動額						
剰余金の配当					—	△557,313
親会社株主に帰属する当期純利益					—	195,167
自己株式の取得					—	△2,905
自己株式の処分					—	65
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,811	△115,374	△22,546	△36,077	△170,185	△170,185
当期変動額合計	3,811	△115,374	△22,546	△36,077	△170,185	△535,172
当期末残高	14,079	46,563	280,147	128,156	468,946	30,048,206

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,454,812	1,413,309
減価償却費	1,474,435	1,246,009
減損損失	234,855	297,204
デリバティブ評価損益(△は益)	449,874	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	100,917	62,253
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,549	△26,118
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,640	△11,815
関係会社事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	426,991
受取利息及び受取配当金	△4,081	△4,819
支払利息	23,091	28,529
固定資産除却損	196,244	121,163
関係会社事業整理損	—	258,837
売上債権の増減額(△は増加)	202,989	325,686
たな卸資産の増減額(△は増加)	△834,862	△64,925
仕入債務の増減額(△は減少)	19,098	△313,517
未払金の増減額(△は減少)	△106,432	△114,669
未払費用の増減額(△は減少)	134,104	△33,532
未収消費税等の増減額(△は増加)	△212,582	△30,136
未払消費税等の増減額(△は減少)	111,436	167,692
その他	223,538	△231,709
小計	3,465,530	3,516,436
利息及び配当金の受取額	4,081	4,819
利息の支払額	△22,699	△29,303
法人税等の支払額	△1,567,927	△1,221,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,878,984	2,270,480
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,542,349	△1,459,535
無形固定資産の取得による支出	△85,663	△17,966
投資有価証券の取得による支出	△853	△866
差入保証金の差入による支出	△283,686	△278,625
差入保証金の回収による収入	492,798	450,829
資産除去債務の履行による支出	△103,401	△113,303
その他	△34,478	△22,166
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,557,633	△1,441,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	160,800	△334,600
自己株式の取得による支出	△6,016	△2,839
自己株式の処分による収入	165	66
配当金の支払額	△557,390	△557,313
その他	△135	△67
財務活動によるキャッシュ・フロー	△402,577	△894,753
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61,166	20,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△142,393	△45,086
現金及び現金同等物の期首残高	8,422,698	8,280,305
現金及び現金同等物の期末残高	8,280,305	8,235,218

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

店舗の不動産賃貸契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、退店等による新たな情報に基づき店舗戦略を見直したことに伴い、店舗の使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。

これにより、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ34,983千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に婦人衣料及び服飾雑貨の企画、製造並びに販売を行っており、国内においては当社が衣料品及び服飾品の企画を、株式会社ハニーズ（連結子会社）及び海外(中国)においては好麗姿（上海）服飾商貿有限公司（連結子会社）が、それぞれ販売を担当しております。

また、Honeys Garment Industry Limited（連結子会社）は、海外（ミャンマー）において婦人衣料の製造を行っております。したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	45,945,033	8,584,985	54,530,018	—	54,530,018
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38,005	—	38,005	1,113,415	1,151,420
計	45,983,038	8,584,985	54,568,023	1,113,415	55,681,438
セグメント利益又は損失(△)	2,848,401	△541,558	2,306,842	△31,790	2,275,051
セグメント資産	37,719,132	3,849,958	41,569,090	2,337,026	43,906,116
その他の項目					
減価償却費	1,061,757	290,344	1,352,101	117,646	1,469,748
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,612,182	220,684	1,832,866	112,633	1,945,499

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

当連結会計年度(自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	46,377,002	6,064,210	52,441,212	—	52,441,212
セグメント間の内部 売上高又は振替高	150,599	16,227	166,827	1,029,672	1,196,499
計	46,527,602	6,080,438	52,608,040	1,029,672	53,637,712
セグメント利益又は損失(△)	3,684,944	△1,011,339	2,673,605	△109,981	2,563,623
セグメント資産	37,831,046	1,746,911	39,577,958	2,310,530	41,888,489
その他の項目					
減価償却費	962,788	164,126	1,126,915	116,916	1,243,831
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,854,294	60,093	1,914,388	122,454	2,036,842

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,306,842	2,673,605
「その他」の区分の利益	△31,790	△109,981
セグメント間取引消去	61,610	37,363
連結財務諸表の営業利益	2,336,662	2,600,986

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	41,569,090	39,577,958
「その他」の区分の資産	2,337,026	2,310,530
セグメント間取引消去	△5,737,642	△3,971,539
連結財務諸表の資産合計	38,168,474	37,916,949

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	1,352,101	1,126,915	117,646	116,916	—	—	1,469,748	1,243,831
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,832,866	1,914,388	112,633	122,454	—	—	1,945,499	2,036,842

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,289,754	564,391	1,479,941	9,334,087

3 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,902,568	—	1,473,960	9,376,529

3 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

(単位：千円)

	日本	中国	その他	合計
減損損失	124,834	110,021	—	234,855

当連結会計年度(自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)

(単位：千円)

	日本	中国	その他	合計
減損損失	124,941	431,100	—	556,041

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)
1株当たり純資産額	1,097円49銭	1,078円38銭
1株当たり当期純利益金額	14円81銭	7円00銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年6月1日 至 平成30年5月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	412,881	195,167
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	412,881	195,167
普通株式の期中平均株式数(株)	27,868,107	27,864,975

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (平成29年5月31日)	当連結会計年度末 (平成30年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	30,583,378	30,048,206
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	30,583,378	30,048,206
普通株式の発行済株式数(株)	27,900,000	27,900,000
普通株式の自己株式数(株)	33,572	35,962
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	27,866,428	27,864,038

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売の状況

販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	金額(千円)	前連結会計年度比(%)	構成比(%)
日本	46,377,002	100.9	88.4
中国	6,064,210	70.6	11.6
合計	52,441,212	96.2	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

① 当連結会計年度における「日本」セグメントの品目別販売実績は、次のとおりであります。

品目		金額(千円)	前連結会計年度比(%)	構成比(%)
商 品 売 上	トップス	23,388,736	102.5	50.4
	ボトムス	11,115,885	103.2	24.0
	外衣	6,245,575	99.6	13.5
	雑貨・その他(注)2	5,601,407	92.2	12.1
	小計	46,351,606	100.9	100.0
賃貸収入		25,396	392.6	0.0
合計		46,377,002	100.9	100.0

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 その他には、ポイント引当金繰入額が含まれております。

② 当連結会計年度における「中国」セグメントの品目別販売実績は、次のとおりであります。

品目	金額(千円)	前連結会計年度比(%)	構成比(%)
トップス	2,504,841	69.1	41.3
ボトムス	2,300,418	77.5	37.9
外衣	1,152,012	65.1	19.0
雑貨	106,937	48.1	1.8
合計	6,064,210	70.6	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。